

※共有に際し、質問文の表現を一部修正しています。

日付	時間	質問	回答
10/19 土	3時限目	情報を扱う上でいちばん大切なことは何ですか？（ひとつじゃなくてもいいです）	動画や講義でも取り上げた、クリティカル・シンキングは非常に大切なことのひとつだと考えています。大量の情報が氾濫する時代だからこそ、それらの情報をただ鵜呑みにするのではなく主体的に捉え、真偽などを判断することが必要です。 また、高校生のみなさんに強く意識してほしいことは、「情報に対して貪欲なくらい主体的に向かっていくこと」です。高校まではホームルームなどでさまざまな情報が届きますが、大学や社会では、自分で求めないと情報は手に入りません。掲示板やメールを見落としてしまったら、自己責任と言われて怒られることもあります。ただ座して情報を待つのではなく、自らすすんで情報を掴みにいくことが重要です。
10/19 土	3時限目	正しい情報を導く（大量の情報のなかから正しい情報を見つけ出す）ためにはどうすればよいですか？	これについてもやっぱり、クリティカル・シンキングが重要です。受け取った情報の真偽を自分自身で考え判断するという行為は、クリティカル・シンキングとほぼ同義といえます。事前質問・回答のPDFに掲載している4番目の項目も参考にしてください。 もう一つ必要になるのは「知識」です。私たちは、知らないことに対して正誤や正邪を判断することはできません。知識がなければ何に基づいて判断すればよいかわからないからです。高校生のみなさんはぜひ、今のうちからさまざまな物事に対して、浅くてもいいので広く知識を身につけてください。興味がないことに対しても、表面だけでもいいので知識を身につけましょう。その中で、自分が極めたいこと（趣味など）は、より深く追究してってください。私たちはあらゆる情報の判断をしなければならないので、できるだけたくさんの幅広い知識を持っていることが、情報社会を上手に生きていくポイントになります。
10/19 土	3時限目	SNSなどで知らない人と出会ったり交流したりすることについてどう思いますか？	あくまで個人的な意見ですが、私は別に悪いことではないと思います。昭和時代の若者（＝みなさんの親御さん世代）は、全国に流通している雑誌の「文通募集」コーナーに本名や住所を堂々と載せて、見知らぬ人との文通を楽しんでいました。もっと遡れば平安時代の貴族だって、見知らぬ女性に和歌を贈ったりしていたわけなので、行為そのものは大昔から行われていることの焼き直しにすぎません。 ただし、現代のSNSは昔の文（ふみ）や雑誌とは異なり、より多くの人に高速に伝わるものです。そして残念ながら、世の中には悪意を持った人が一定数存在します。そのため、SNSでの交流においては、自分自身の安全を自分で守らねばならないという、責任が伴います。大学生や社会人であれば自己責任で片付けられますが、高校生までの「子ども」だとそうはいきません。そのため、高校生くらいまでのSNS利用に一定の制限が設けられることは、仕方ないことなのかもしれません（デジタル・シティズンシップの考え方に基づくと、一方的な制限はよろしくないのですが、このあたりの判断は難しいところです）。